須田氏の略歴

須田氏は、ネットワークに関する研究、生物学とコンピュータサイエンスにまたがる研究、社会的ネットワークと学校におけるいじめに関する研究に30年間以上携わってきました。ネットワークに関する研究では、設計・性能評価からネットワークの実装まで、ネットワーク全体を対象にしています。生物学とコンピュータサイエンスにまたがる研究では、生物学の概念を応用したネットワークと、生物材料を用いたナノスケールのバイオ通信システムの両者の研究を行っています。社会的ネットワークと学校におけるいじめに関する研究は、最近大きな社会問題となっているいじめを、社会学・心理学・コンピュータサイエンスの観点から研究しています。

須田氏は、京都大学工学部数理工学科卒業（学部卒業１９７７年、修士卒業１９７９年、博士課程卒業・博士号取得１９８２年)。1982年から1984年まで、米国ニューヨーク州、コロンビア大学、コンピュータサイエンス学科で、ポスドク研究員。1984年から2010年、米国カリフォルニア大学アーバイン校、コンピュータサイエンス学科で、アシスタント教授、アソシエイト教授、フル教授として勤務。また、米国国立科学財団（NSF）でネットワーク研究プログラム（96〜99）及び革新的モデルと技術プログラム（07〜09）のプログラムディレクターとして活躍。現在は University Netgroup社（株）(Tatsuya Suda and Company社としても知られています）の社長。

須田氏は世界最大のIEEEのコンピュータ通信技術委員会の議長（1995-1997）やIEEE通信ソサイエティの米国学会関係のディレクター（1997〜1999年）として活躍。ACM Winetジャーナル、IEEE・ACMネットワークのトランザクション、IEEEコミュニケーションのトランザクションの編集者としても活躍。

須田氏は、IEEEのフェローとACMのメンバーです。